

大原中だより

さいたま市立大原中学校
TEL 048-831-5397
FAX 048-835-1357
第 11 号

校 訓 「歴史を拓く」

学校教育目標 はつらつとした生徒、地域に輝く学校 令和 2年12月25日 (金)

メールアドレス: ohara-j@saitama-city.ed.jp ホームページ: http://ohara-j.saitama-city.ed.jp/

『 新 』

校長 小熊 誠

今日で、94 日間の長かった 2 学期が終了です。生徒達の頑張り、保護者・地域の皆様のおかげで何とか、終業式を迎えることができました。ありがとうございます。明日からは 12 日間と短いですが、もしかしたら一番家族で過ごすことができる冬休みが始まります。3 年生にとっては、天下分け目の大事な勝負の時となりますが、コロナウイルスの予防・拡散防止対策を万全に、是非御家庭で、地域で、年を越せることに感謝し、令和 2 年を振り返ってみてください。今年は清水寺での恒例の漢字一文字は「密」でした。私もこの 1 年を表す文字を考えてみました。それは、『新』です。世の中は、新型コロナウイルス、新しい生活様式、私にとっては、新しい学校・先生・生徒・保護者・地域の皆様、そして大原での新しい取組。全てに『新』がつかます。令和 3 年、世の中は、この『新』をどう克服していくのか？ 大原での『新』の取組は、どう進化していくのか？ 令和 3 年、楽しみです。

さて私は、10 月 26 日から、3 年生 237 名一人ひとりと 1 対 1 の面談を始めました。多い時は、朝 3 人、昼 2 人、放課後 10 人と 1 日 15 人と面談しました。緊張して手と足の動きが一緒になってしまったり、黙り込んでしまったり、涙ぐんでしまったり等、生徒達の貴重な場面に接することができました。また面談では、現在の志望校や志望理由はもちろんですが、その他に全員に必ず右下の 4 つことを聴きました(それぞれのベスト 3 も載せました)。ここから分かるように、今世間ではイロイロと言われていますが、中学生、特に大原の生徒にとっては、部活はすごく大きな位置を占め、すごく大切なものだということが分かりました。部活での仲間との一体感、勝利したときの満足感、負けたことの悔しさ、練習の辛さとやり遂げたときの爽快感、話す生徒達の顔は輝いていました。しかしコロナウイルスの影響で舞台にも立てなかった最後の夏の大会。やはりそれぞれに深い思いがあったようです。生徒達は自分なりに理解し、乗り越えようと努力していました。生徒達の強さに心が打たれました。そして、勉強です。まず 2 に勉強をあげる生徒達が多いことに驚きました。定期テストの成績に一喜一憂し、テストに恐怖すら覚える生徒達もいました。また、生徒達が人間関係にかなり気を使っていることも分かりました。私達教職員や保護者・地域の皆様が生徒達の小さな変化に気が付くことと情報共有、声掛けの重要性を痛感しました。次に学校行事です。本年度、いろいろ制約はありましたが、皆様の御協力により、体育祭・合唱コンクールを実施できました。生徒達の心にはしっかりと刻まれたようです。やはり、「皆でやる」ことに意義がありました。ありがとうございました。最後に 4 つについてです。いろいろな質問ができました。

嬉しかったことは、私がよく生徒達に話す「前へ」の由来を聴いてくれた生徒が何人もいたことです。反省させられたのは、「校長先生は普段は何をしているのですか」という質問です。来年はもっと姿の見える仕事をします。ビックリした質問に、「校長先生はいくら稼いでいるのですか」がありました。ドキッとしました。一人約 10 分と短い時間でしたが、何だか少しだけ生徒達との距離が縮まった感じがした、とても楽しい時間でした。来年度はもう少し早くから始めたいと思っています。

保護者・地域の皆様、本当にお体には十分御留意ください。そして少し早いですが、良いお年をお迎えください。令和 3 年も大原中学校、どうぞよろしくお願いたします。

最後に 11 月 20 日に始動した、大原のど真ん中に位置する組織の名称が生徒達の話し合いにより決定しました。「大原前進プロジェクト」です。今後どう進化していくのか御期待ください。

1. 中学校で一番頑張ったこと
① 部活(ダントツで多かったです)
② 勉強
③ 行事
2. 中学校で一番イヤだったこと
① 部活 ② 勉強(定期テスト)
① と ② はほぼ同じでした
③ 人間関係
3. 中学校で一番嬉しかったこと
① 部活
② 勉強
③ 行事
4. 校長に聴きたいこと
① なぜ先生になったのか
② 効率のいい勉強方法
③ 大原中の印象

希望の登校 笑顔の活動 満足の下校

一番多かったのは、「なぜ先生になったのか」と「効率のいい勉強方法は」という2つでした。ただ部活での悩みもあり、その多くは2年の新人戦の後だったということも分かりました。そして、勉強。本当に有意義で楽しい時間を過ごすことができました。それは、1<中学校で一番頑張ったこと>2<中学校で一番イヤだったこと>3<中学校で一番嬉しかったこと>4<私に何か聴きたいこと>です。ベスト3を右下にも載せますが非情に興味深い様々な話も聴くことができました。1はダントツで部活、そして勉強と行事でした。2は部活と勉強がいい勝負で、人間関係で悩んでいたことが分かりました。3も部活、そして勉強と行事でした。

1. 中学校で一番頑張ったこと

- ① 部活(ダントツで多かったです)
- ② 勉強
- ③ 行事

2. 中学校で一番イヤだったこと

- ① 部活 ② 勉強(定期テスト)
- ① と② はほぼ同じでした
- ③ 人間関係

3. 中学校で一番嬉しかったこと

- ① 部活
- ② 勉強
- ③ 行事

4. 校長に聴きたいこと

- ① なぜ先生になったのか
- ② 効率のいい勉強方法
- ③ 大原中の印象

新

新